

第10回畜産部会(平成27年2月19日開催)において、山内明子委員より、「家畜改良増殖目標について、10年先を見据えて目標を定めているが、10年前はどのくらいで、現状はどうなっているか。」とのご質問があった。このため、第8次家畜改良増殖目標(平成17年3月公表)に沿って、これまでに家畜の能力向上が図られたものと図られていないものについて整理した。

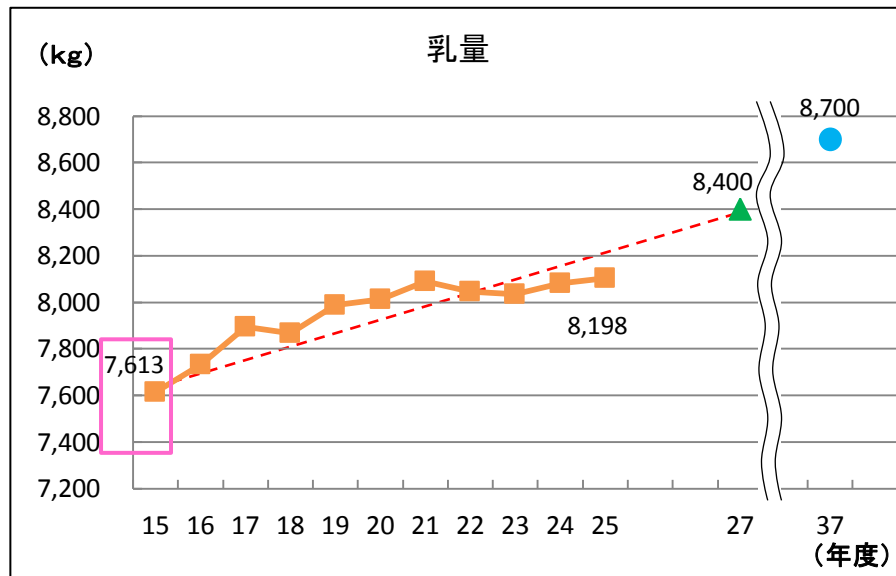
乳用牛

能力向上が図られた主な項目

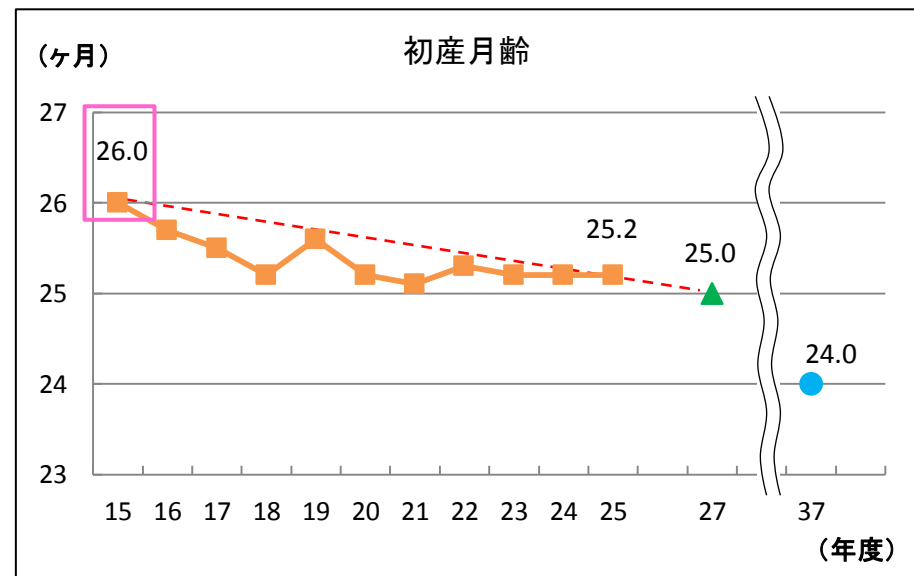
- 乳量
- 乳成分(乳脂肪、無脂乳固形分、乳蛋白質)
- 初産月齢

能力向上が図られていない主な項目

- 分娩間隔【目標数値なし】
- 供用期間【目標数値なし】



資料：農林水産省「畜産統計」、「牛乳乳製品統計」



資料：乳用牛群検定全国協議会「乳用牛群能力検定成績」

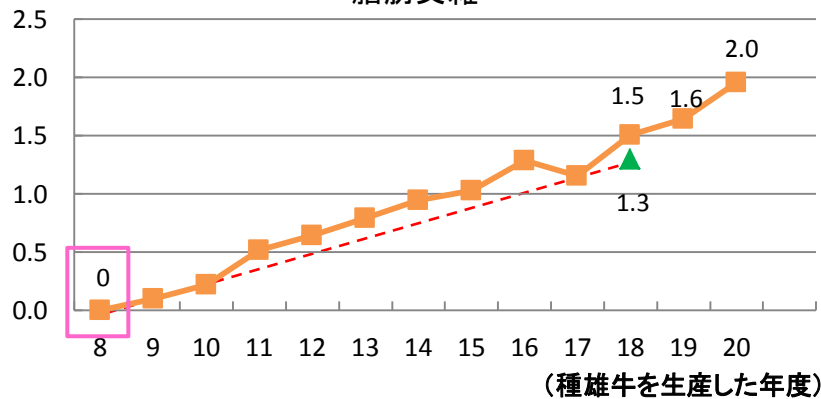
- ▲：10年前に設定した目標（27年度目標）
- ：今回設定する目標（37年度目標）

肉用牛

能力向上が図られた主な項目

- 脂肪交雑(種雄牛)
- 日齢枝肉重量(種雄牛)

脂肪交雑



注: 脂肪交雑の平成27年度の目標は平成18年度に生産された種雄牛の能力である。
(平成8年度に生産された種雄牛の能力を0として評価)

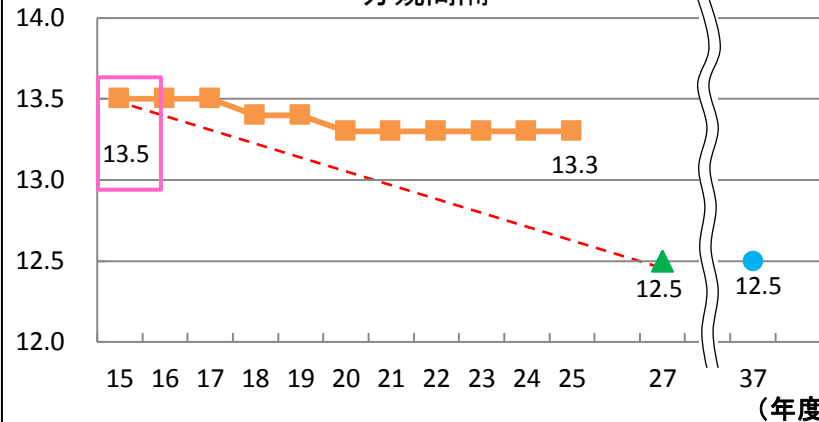
資料: (独)家畜改良センター「全国域での種雄牛及び繁殖雌牛の遺伝的能力の推移について」

能力向上が図られていない主な項目

- 初産月齢(繁殖雌牛)
- 分娩間隔(繁殖雌牛)
- 肥育開始体重・月齢(肥育牛)
- 肥育終了体重・月齢(肥育牛)
- 1日平均増体重(肥育牛)

(ヶ月)

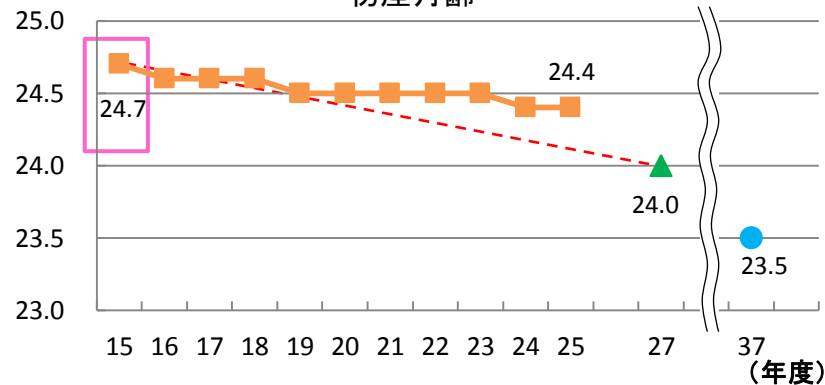
分娩間隔



資料: 全国和牛登録協会調べ

(ヶ月)

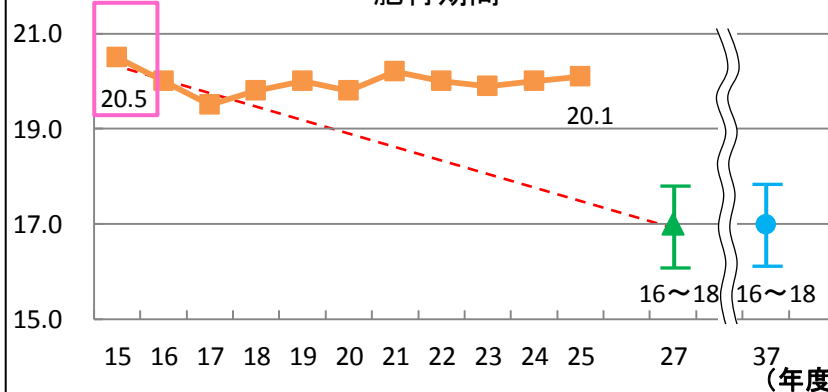
初産月齢



資料: 全国和牛登録協会調べ

(ヶ月)

肥育期間



資料: 農林水産省「畜産物生産費統計」

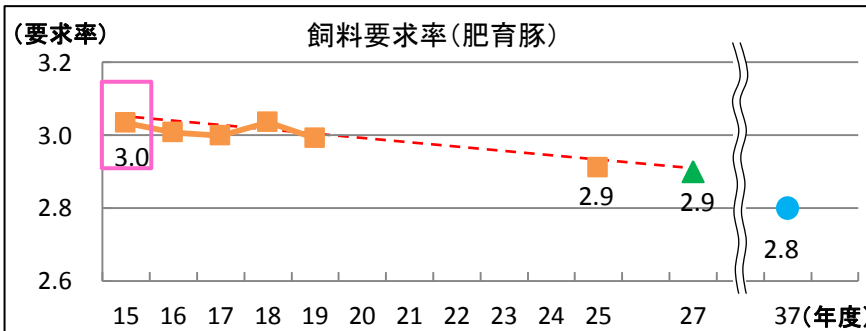
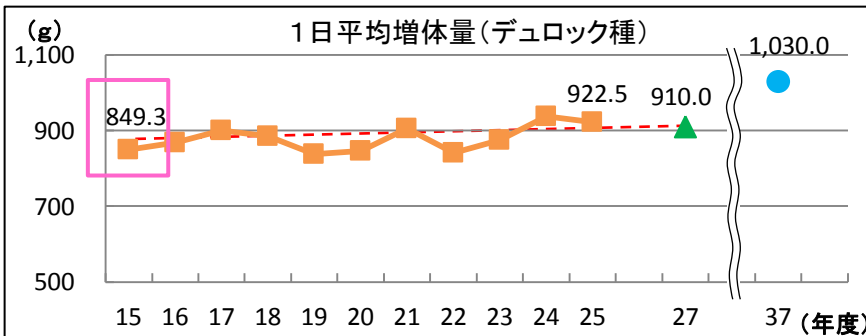
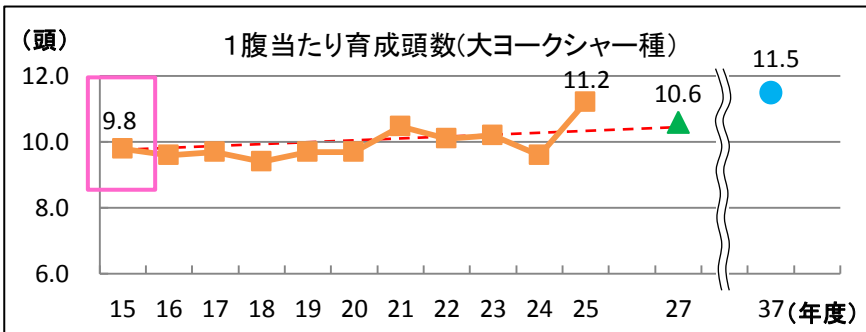
▲: 10年前に設定した目標 (27年度目標)

●: 今回設定する目標 (37年度目標)

豚

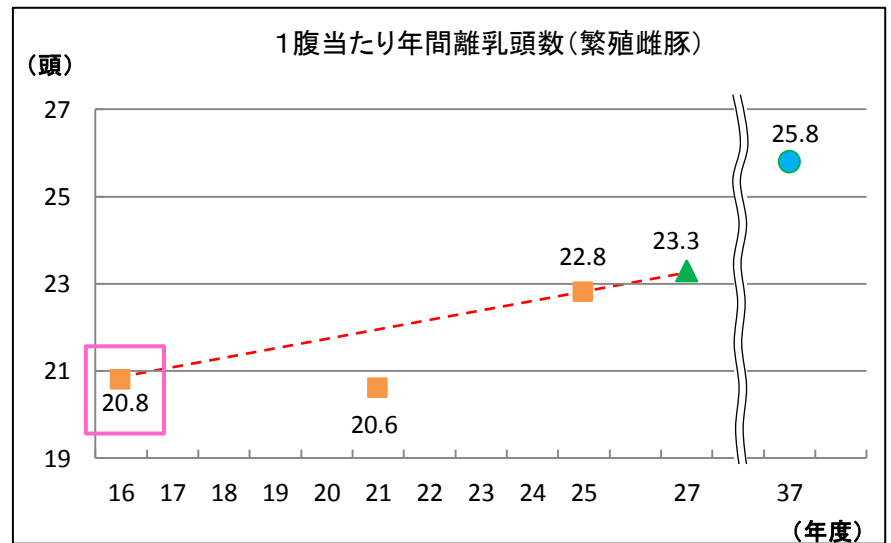
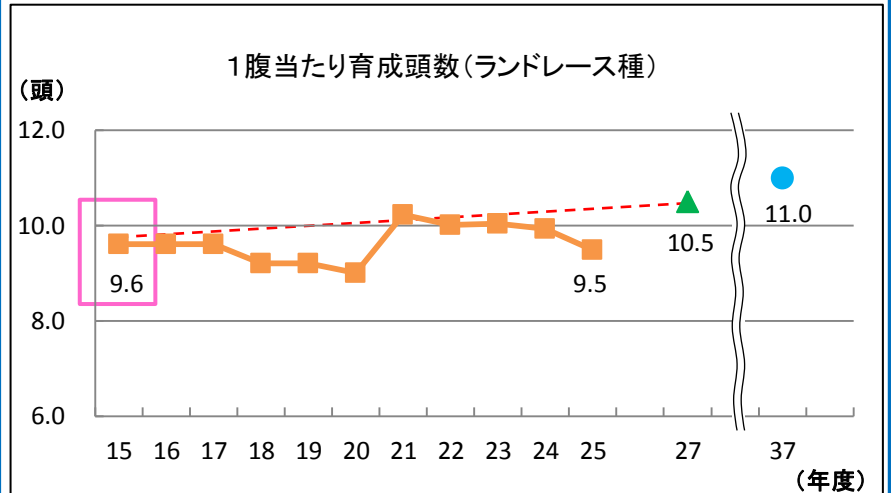
能力向上が図られた主な項目

- 育成頭数(大ヨークシャー種)
- 年間離乳頭数(繁殖雌豚)
- 1日平均増体量(デュロック種)
- 分娩回数(繁殖雌豚)
- 飼料要求率
- 出荷日齢(肥育豚)



能力向上が図られていない主な項目

- 育成頭数(ランドレース種)
- 育成率(繁殖雌豚)



▲ : 10年前に設定した目標 (27年度目標)
● : 今回設定する目標 (37年度目標)

資料: 育成頭数(大ヨークシャー種)、1日平均増体量(デュロック種)、育成頭数(ランドレース種)は、(一社)日本養豚協会「産子検定」育種価成績」。
飼料要求率、1腹当たり年間離乳頭数(繁殖雌豚)は、(一社)養豚協会及び日本養豚開業獣医師協会の調査、農林水産省「畜産物生産費調査」等を基に農林水産省が推計。